

# こどもの冒険学校 2015年の報告

こどもの冒険学校担当 大見則親

8月22日～23日の1泊2日で、比良坊村のキャンプ場で、こどもの冒険学校が開催されました。今年は22名の子供たちの参加で、沢登りや沢遊び、キャンプファイヤを楽しみました。

幼稚園児から、上は小学6年生の子供とその保護者、コーチ・スタッフも含め、40名を越す大所帯だ。まずまずの天気ながら、沢の水はとても冷たく、初めて参加した子供たちは驚きの声をあげるが、それでも果敢に水の中に飛び込んで行く。



体も冷えてきたところで、早めに帰って夕食の準備。小さい子が玉ねぎの皮をむき、大きい子が野菜を切り火の番をする。ごく普通のカレーでも、空腹と自然は最高のごちそう、みんな本当によく食べる。

ご飯を食べ終わる頃、だんだん周りも暗くなってきた。お楽しみのキャンプファイヤーだ。山の神が現れ、薪に火がともされる。歌やダンス、そして最も盛り上がるハンカチ落とし。炎に照らされ、夢中で駆け回り歓声をあげる。



翌朝、快晴！いよいよメインの沢歩きだ。各班、リーダーを始め数人の大人が付き、子供たちを見守る。慎重に一步一步足場を選んで進む子がいる一方、岩の上に大胆に飛び乗ってヒヤリとする子も。

2月には雪の冒険学校も予定しています。夏冬の内容の充実を図り、もっともっと楽しい「こどもの冒険学校」にしていきたいと考えています。今後ともご協力の程よろしくお願いします。 以上